

日常生活を制限された人への 関わりを学ぶための第一歩 待望の改訂版

精神障害 作業療法入門

改訂
第2版

築瀬 誠 ● 編著

論理的思考と実践力を養い、
日常生活をていねいに再建し、
地域での生活を支える作業療法士になる!



本書は、精神科作業療法について、短時間で、無駄なく、最大限の学習効果をあげるための教科書です。統合失調症を中心に、疾患・障害に対する理解と作業療法の目的、そのための実践手順の解説に主眼がおかれています。改訂版ではより具体的に「日常生活の制限-6要因モデル」による作業療法の進め方を提示し、実践例を紹介しています。臨床をイメージしながら、論理的な思考に基づいて退院へ繋げ、地域生活に繋げ、日常生活の安定に繋げる作業療法士としての仕事の核心部分を知ることができます。

また作業療法の黎明期から、近年のMTDLPの活用、地域での作業療法士の役割や多職種との連携、「リカバリー」へという大きな流れのなかに自らの専門を位置付け、役割を理解できます。

初版の著者である編著者を中核とした長年にわたる作業療法士養成教育の経験と、臨床経験を注ぎ込み、入門書として必要なことに絞り込んでわかりやすくまとめています。授業での活用のみならず、臨床実習の参考書としても役立つ一冊です。

● A5・216頁 定価(本体2,700円+税)
ISBN978-4-7639-2146-8



